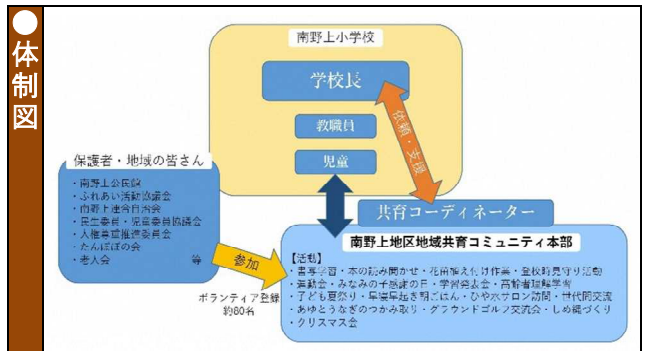


和歌山県海南市	●活動名	●関係する学校名
	南野上地区地域共育コミュニティ本部	海南市立南野上小学校

協働活動開始年度	平成 23 年度	関係学校数	1 校	のべ学級数	4 学級	のべ児童・生徒数	18 人
活動区分	学校支援活動	—		—		—	
	地域未来塾	—		—		—	
統括的な地域学校協働活動推進員等の数	配置人数	地域学校協働活動推進員等の数		配置人数			
	1人	1人		1人			
学校運営協議会	指定・設置日	ボランティアの数	延べ登録人数	企業・NPO等との連携	無		
	平成30年4月1日設置	80人					
参考URL	—						



●連絡先	海南市教育委員会 生涯学習課	☎ 073-492-3349
------	----------------	----------------

●活動の概要・経緯

和歌山県で提唱されている「きのくに共育コミュニティ」構想のもと、「子供も大人も共に育ち、育て合う関係づくり」を目指し、平成23年度から学校・家庭・地域が連携し、南野上地区での活動が開始された。地域共育コミュニティ事業の推進にあたっては、地域と学校の願いを調整する「共育コーディネーター」を配置し、学校との連絡調整、地域へのはたらきかけ等を実施している。普段の活動は、コーディネーターを中心に、学校職員やボランティアを含め運営されており、ボランティアには地域の方々(約80名程度の登録)が、実施される活動によって、得意な分野を生かしながら参加していただいている。

●活動の特徴・工夫

- 【地域学校協働活動としての特徴的な取組】
- ①「南野上わくわくルーム」:南野上小学校と南野上公民館が隣接している条件を生かし、毎週水曜日の放課後に南野上公民館会議室を主な会場として実施。日々の宿題等の学習や踊りの稽古、小学校運動場を利用して皆で遊ぶなどの活動を行っている。
 - ②「早寝・早起き・朝ごはん運動」:夏休みに、午前7時からラジオ体操と地域に古くから伝わる無形文化財の踊り(亀の川念仏踊り)を地域の方から教わるなどして汗を流し、その後、地域の女性会などの協力により調理された朝ごはんを公民館内で地域の方と一緒に食べるという活動を行っている。
 - ③通学の見守り:約2kmの距離を毎朝子供たちと一緒に小学校まで歩いて安全確保に努めている。
 - ④学校行事への協力:小学校の秋の運動会にも、地域の各種ボランティア団体が参加して、児童数が少ない小学校の運動会を地域全体で盛り上げていく。

【実施にあたっての工夫】

活動には、地域の方々がボランティアとして、数名から多い時には数十名が参加してくれている。もちろん学校職員の参加もあるが、子供たちと地域の方々がかわることで、学校でも家庭でもない雰囲気の中、楽しく活動することを心掛けている。地域の伝統的な踊りを子供たちに伝えることにも取り組み、伝えるだけでなく、夏祭り等の場で発表の機会も設け、子供たちの意欲向上にもつなげる。また、「早寝・早起き・朝ごはん運動」については、長期休業中の子供たちの生活リズムを整えるため、夏休み期間中に開催するなどの工夫もしている。

●地域学校協働活動を実施しての効果・成果

活動を通じて、多くの地域の方々がボランティアとして参加いただき、今まで以上に学校教育諸活動や地域の子供たちの育成に関心を持ってもらえるようになってきた。活動に参加することによって、地域の中でも、挨拶や声掛けなどができる関係づくりも進んでいる。また、そういった関係を築くことにより、安全・安心の確保にもつながっている。子供たちは、地域の方々と一緒に活動することを楽しみにしており、地域の方々を招いての感謝イベント等様々な行事において、地域の方々に対する感謝の気持ちが芽生えていると感じることができる。

●その他

同じ中学校区に属する地区と合同で通学合宿を開催。もらい湯、調理などの活動に地域の方々も多く参画し、子供たち同士だけではなく、地域の方々との交流を深め、将来中学校に入学した際のギャップ軽減にも役立っている。



子供たちと一緒に通学



地域の方から無形文化財の踊り(亀の川念仏踊り)を教わる